

# 週間漁海況情報—第31号

平成26年8月4日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

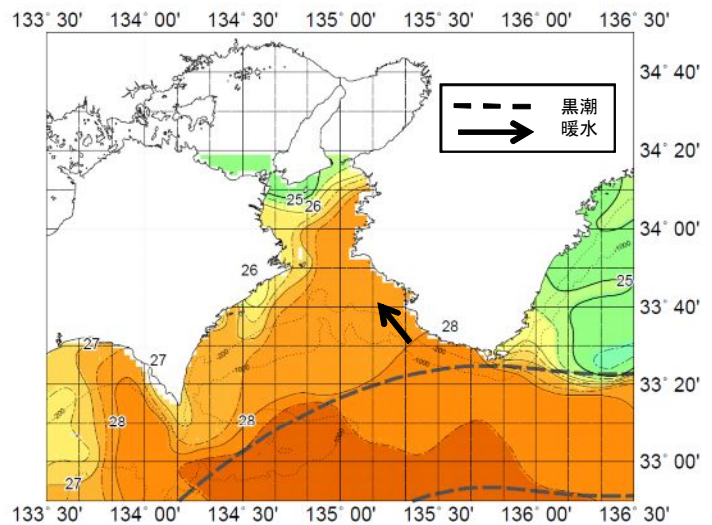
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.8.4）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

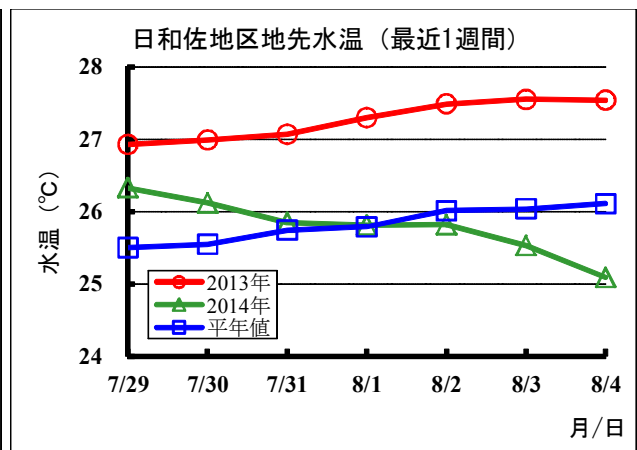
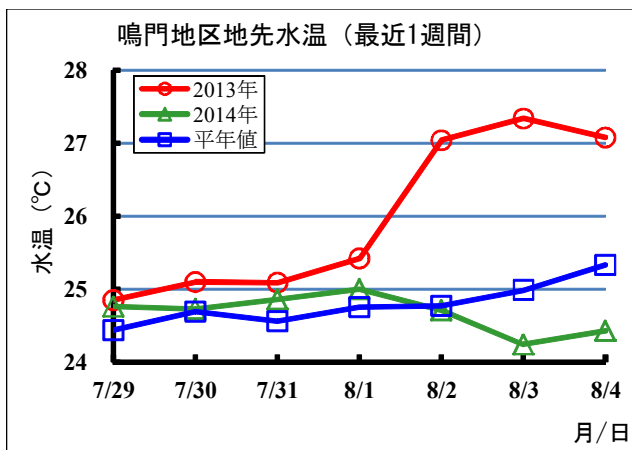
黒潮本流の表面水温は、28℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で24℃台、紀伊水道では24～27℃台、海部沿岸は25～27℃台である。紀伊水道外域及び紀伊水道の和歌山県側では、黒潮系暖水に広く覆われている。



漁業調査船「とくしま」で7月25、28、29日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、表層～30m層は「高め」の26.9～23.7℃、50m層は「やや高め」の21.3℃、100m層は「高め」の18.1℃であった。

### 海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
7/25, 28, 29	今年値	26.9	26.1	25.2	23.7	21.3	18.1	33.2	33.3	33.5	33.8	34.3	34.6
	平年偏差	2.1	2.3	2.3	1.8	1.4	1.5	0.2	-0.1	-0.2	-0.3	-0.1	0.0
	前年偏差	-0.8	-0.1	0.9	1.6	2.2	2.2	-0.4	-0.4	-0.5	-0.5	-0.2	0.0



**地先水温** 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並」の24.4～25.0℃、日和佐地区は「やや低め」～「やや高め」の25.1～26.3℃、牟岐地区は「平年並」～「やや高め」の25.5～27.2℃で推移した。

\* 水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

## 2. 漁況の経過

台風12号による荒天のため出漁回数が少なかった。

釣り：海部沿岸で大主体にイサキが0.1トン（1日1隻当たり6kg）、特大主体にタチウオが0.1トン（同4kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラス58.1トン（同469kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年7月28日～2014年8月3日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
釣り	海部沿岸	イサキ	14	82	6	大主体
		タチウオ	17	74	4	特大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	124	58,125	469	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の7月29日～8月4日には、海部沿岸では、延縄でアカムツが1.2トン、大主体にゴマサバが0.2トン、小型定置網で小主体にマアジが0.7トン、マイワシが0.5トン、ウルメイワシが0.5トン、小小主体にアカカマスが0.3トン、マルソウダが0.3トン、小主体にヒラソウダが0.3トン、釣りで、イサキが0.3トン、マルソウダが0.5トン、紀伊水道では、釣りで特大主体にタチウオが0.2トン、パッチ網でシラスが31.0トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「やや低め」～「平年並」の24～26℃台、日和佐地先で「やや低め」～「平年並」の25～27℃台で推移する見込み。